

エコアクション 21

環境経営レポート



(活動期間) 2023 年 6 月～2024 年 5 月

(発行日) 2024 年 9 月 30 日

中村電気株式会社

1. 組織の概要

・名称及び代表者名

中村電気株式会社

代表取締役 中村啓孝

・所在地

本社 東京都千代田区外神田 2-10-7

八王子営業所 東京都八王子市子安町 4-22-9

東北営業所 福島県福島市御山字検田 58-1

関西営業所 京都府京都市下京区扇酒屋町 289 デ・リードビル 507 号

神奈川営業所 神奈川県大和市中央 2-4-14 トロトウーナ 205 号

・環境管理責任者

後藤孝二郎

電話 03-3255-3901

FAX 03-3255-3905

E-mail k_gotou@nakamura-denki.co.jp

・事業内容

電子部品の販売

・事業規模

資本金 7,020 万円

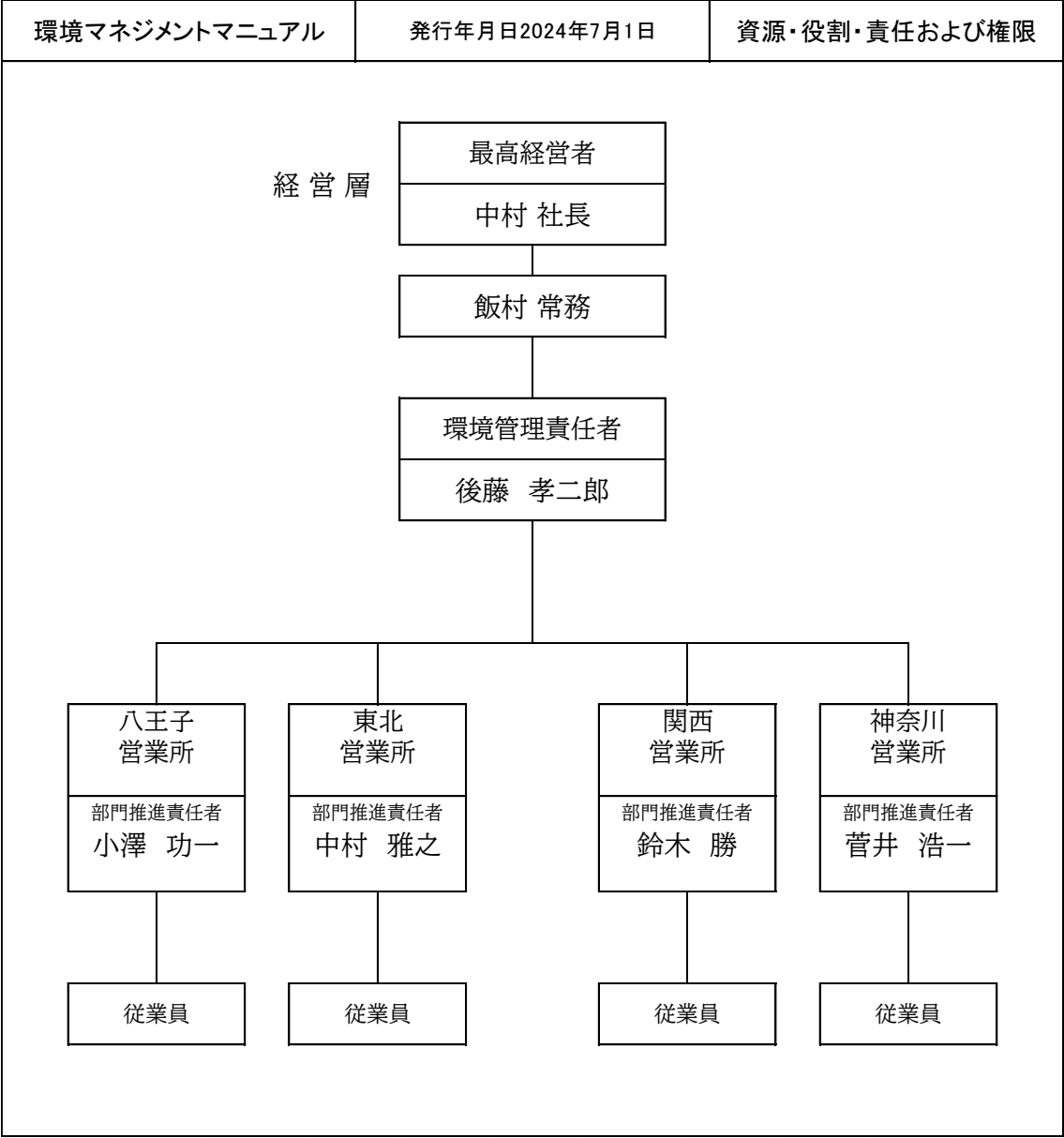
社員数 64 名

売上高（2023 年度） 49 億 5014 万円

2. 認証の対象組織

全組織・全活動

3. 実施体制



4. EMS 推進責任権限表

最高経営者

- (1) 環境経営システム執行の最高責任者
- (2) 経営における課題とチャンスの明確化
- (3) 環境経営方針の策定と見直し
- (4) 要員、設備、予算等の資源調達
- (5) 環境管理責任者の任命

環境管理責任者

- (1) 環境経営方針に沿って環境経営目標を策定する
- (2) 外部からの環境苦情対応責任者
- (3) 防災訓練実施の指示
- (4) 教育実施責任者

部門推進責任者

- (1) 実行計画の測定
- (2) 緊急事態想定訓練実施責任者
- (3) サイト関連の法規制の確認

従業員

- (1) 環境活動の重要性を自覚し、必要な環境教育訓練を受け

環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画などに基づいて日常の環境活動に取り組む。

5. 環境経営方針

基本理念

中村電気は、資源小国の日本は資源循環社会への転換が重要であるとの認識に立ち、より健全な地球環境を次世代に継承するために、電子部品卸売業を通して効果的な環境保全活動を全従業員で推進する。

行動指針

1 環境保全活動の実施

環境に与える影響を把握し、環境目的・環境経営目標を設定し、環境管理活動を実行する。

（１）環境に配慮した製品の販売推進

（２）業務改善の推進

（３）維持管理項目

- ・消費エネルギーの削減
- ・資源の有効活用・リサイクルの推進
- ・二酸化炭素排出量の削減
- ・水使用量の削減
- ・環境配慮型製品の拡販
- ・事務用品グリーン購入の推進

2 継続的改善

設定した環境目的・環境経営目標を定期的に見直し、環境マネジメントシステムの継続改善を図るとともに、環境汚染の予防に努める。

3 法規制等の順守

環境に関する法規制ならびに組織が同意した要求事項を順守する。

4 環境啓蒙活動の実施

環境保全意識向上のため、全従業員に教育・啓蒙活動を実施する。

5 周知と公開

中村電気はこの環境経営方針を全従業員に周知し、一般に公開する。

2020 年 8 月 24 日改定

中村電気株式会社

代表取締役 中村 啓孝

6. 環境経営目標

全社(合計)

No,	項目	2016 年 度 (基準年度)	2022 年度	2023年度	2024 年度
1	二酸化炭素排出量削減				
	電気(kg-CO2)	64,427	6%削減	7%削減	8%削減
	ガソリン(kg-CO2)	57,610	6%削減	7%削減	8%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	122,037	6%削減	7%削減	8%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	197,200	6%削減	7%削減	8%削減
3	水使用量 (m ³)	682	1,000 m ³ 以下維持		
4	廃棄物排出量 (kg)	2,646	7,500kg 以下維持		
5	環境配慮型製品の拡販 (万円)	151,056	6%増加	7%増加	8%増加

ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

目標値は基準年度に対する増減の%になります。

本社

No,	項目	2016 年 度 (基準年度)	2022 年度	2023年度	2024 年度
1	二酸化炭素排出量削減				
	電気(kg-CO2)	64,427	6%削減	7%削減	8%削減
	ガソリン(kg-CO2)	23,622	6%削減	7%削減	8%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	88,049	6%削減	7%削減	8%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	119,000	6%削減	7%削減	8%削減
3	水使用量 (m ³)	682	1,000 m ³ 以下維持		
4	廃棄物排出量 (kg)	2,646	7,500kg 以下維持		
5	環境配慮型製品の拡販 (万円)	92,466	6%増加	7%増加	8%増加

CO2 排出量の係数は、東京電力 平成 27 年度の二酸化炭素排出係数 (0.505) を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

目標値は基準年度に対する増減の%になります。

八王子営業所

No,	項目	2016 年 度 (基準年度)	2022 年度	2023年度	2024 年度
1	二酸化炭素排出量削減				
	ガソリン(kg-CO2)	8,938	6%削減	7%削減	8%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	36,500	6%削減	7%削減	8%削減
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	13,712	6%増加	7%増加	8%増加

ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

目標値は基準年度に対する増減の%になります。

東北営業所

No,	項目	2016 年 度 (基準年度)	2022 年度	2023年度	2024 年度
1	二酸化炭素排出量削減				
	ガソリン(kg-CO2)	13,588	6%削減	7%削減	8%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	6,500	6%削減	7%削減	8%削減
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	14,095	6%増加	7%増加	8%増加

ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

目標値は基準年度に対する増減の%になります。

関西営業所

No,	項目	2016 年 度 (基準年度)	2022 年度	2023年度	2024 年度
1	二酸化炭素排出量削減				
	ガソリン(kg-CO2)	6,050	6%削減	7%削減	8%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	16,200	6%削減	7%削減	8%削減
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	14,593	6%増加	7%増加	8%増加

ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

目標値は基準年度に対する増減の%になります。

神奈川営業所

No,	項目	2016 年 度 (基準年度)	2022 年度	2023年度	2024 年度
1	二酸化炭素排出量削減				
	ガソリン(kg-CO2)	5,410	6%削減	7%削減	8%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	19,000	6%削減	7%削減	8%削減
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	16,190	6%増加	7%増加	8%増加

ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

目標値は基準年度に対する増減の%になります。

7. 環境経営計画の取組内容と評価及び次年度の取組

No,	項目	2023 年度活動内容	2024 年活動予定	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気	① 昼休み時、終業時間後の不要な電灯の消灯 ② パソコン、OA 機器の省エネ設定 ③ 毎週水曜日にノー残業デーの実施 ④ 毎年5～10月クールビズ運動 ⑤ 2 アップ 3 ダウンを用いエレベーターの使用の節約 ⑥ エアコンの温度設定を夏季 28℃、冬季 21℃を基準温度として制御する	継続して実施する	○
	ガソリン	① エコドライブの徹底 ② ガソリンを常に満タンにはせず、車体を軽くし燃費の節約 ③ 法定速度を遵守し急発進急停車を行わない	継続して実施する	○
2	OA 用紙使用量	① 見積書や注文書を電子文書で管理し節約 ② 裏紙の活用 ③ プロジェクターを使用した会議の奨励 ④ 営業タブレット端末	継続して実施する	○

		貸与による客先への 持ち込み資料削減		
3	水使用量の削減	① 掃除の際にバケツに 溜めた水を利用する ② 洗面所利用後に蛇口 をしっかり締める	継続して実施する	○
4	廃棄物排出量の削減	① 段ボールの再利用 ② 通い箱の利用 ③ シュレッダーくずを 緩衝材に再利用 ④ 缶、ペットボトルの 分別 ⑤ 使用済み切手を回収 し慈善団体へ寄付 ⑥ ベルマークを収集し 寄付	継続して実施する	○
5	環境配慮型製品の拡 販	主要 6 メーカーの環境 配慮型製品を重点顧客 へ拡販する	継続して実施する また新規顧客の獲得	○
6	事務用品グリーン購 入	アスクルのグリーン購 入ページ等を利用し、環 境負荷の低い事務用品 を購入する	継続して実施する	○

8. 環境活動実績

全社（合計）

No,	項目	目標値	2023 年 6～ 2024 年 5 月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	61,206	43,375	○
	ガソリン(kg-CO2)	54,726	38,623	○
	CO2 合計(kg-CO2)	115,932	81,998	○
2	OA 用紙使用量（枚）	187,340	104,400	○
3	水使用量（m ³ ）	1,000 m ³ 以下維持	403	○
4	廃棄物排出量（kg）	7,500kg 以下維持	3,798	○
5	環境配慮型製品の拡販（万円）	158,609	230,279	○

本社

No,	項目	目標値	2023 年 6～ 2024 年 5 月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	61,206	43,375	○
	ガソリン(kg-CO2)	22,441	14,518	○
	CO2 合計(kg-CO2)	83,647	57,893	○
2	OA 用紙使用量（枚）	113,050	60,500	○
3	水使用量（m ³ ）	1,000 m ³ 以下維持	383	○
4	廃棄物排出量（kg）	7,500kg 以下維持	3,798	○
5	環境配慮型製品の拡販（万円）	97,089	119,296	○

八王子営業所

No,	項目	目標値	2023 年 6～ 2024 年 5 月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	ガソリン(kg-CO2)	8,491	5,050	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	34,675	18,500	○
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	14,398	23,478	○

ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

東北営業所

No,	項目	目標値	2023 年 6～ 2024 年 5 月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	ガソリン(kg-CO2)	12,908	10,344	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	6,175	4,500	○
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	14,800	24,865	○

ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

関西営業所

No,	項目	目標値	2023 年 6～ 2024 年 5 月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	ガソリン(kg-CO2)	5,748	4,285	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	15,390	11,400	○
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	15,323	37,566	○

ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

神奈川営業所

No,	項目	目標値	2023 年 6～ 2024 年 5 月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	ガソリン(kg-CO2)	5,138	4,424	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	18,050	9,500	○
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	17,000	25,074	○

ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

- ・家電リサイクル法…遵守
- ・自動車 NOX・PM 法…遵守
- ・資源有効利用促進法…遵守
- ・フロン排出抑制法…遵守
- ・グリーン購入法…遵守
- ・廃棄物処理法…遵守

当社に適用される主な環境関連法規等について確認及び評価した結果、特に問題はありませんでした。また、関係当局からの違反などの指摘・訴訟は過去 3 年間ありません。

10. 代表者による全体評価と見直し・指示

実施日 2024 年 9 月 19 日

- ・前回のレポートの見直しに使用した記録および情報と結果

- ① 環境経営レポート…特に問題なし
- ② EMS 月報…特に問題なし
- ③ 法規制等の順法の評価結果…問題なし
- ④ 外部からの苦情および要望…特になし
- ⑤ 廃棄物処理手順…特に変更なし
- ⑥ 負荷の自己チェック…今回はなし
- ⑦ 環境方針…変更する必要なし
- ⑧ 環境経営目標・計画…変更する必要なし
- ⑨ 実施体制…変更する必要なし

- ・ 全体評価

売上規模は前期ほどではないが目標を達成。また、それに伴い、全社合計では全ての目標を達成できた。

今後の課題として、一時棚上げになっている、キュービクル交換を推進していきたい。また、ガソリン使用料削減の為、ハイブリッドカーへの切り替えも順次行っていきたい。

以上